

# 議会だより



中学2年生が、「わたしたちの稲沢」について調査活動し、想いを描く「ふるさと新発見学習」の表彰式と発表会が行われました。【12月25日 勤労福祉会館にて】

## ■ 11月臨時会・12月定例会

各会計決算総括表 .....	P 2
決算認定議決結果、決算認定賛否表 .....	P 3
質疑・一般質問 (11人) .....	P 4～P 9
議決結果 .....	P10・P11
賛否表 .....	P11
稲沢市議会議員補欠選挙、請願、意見書等 .....	P12

■ 3月定例会開催予定 .....	P12
-------------------	-----



©稲沢市 いなっぴー

## 令和元年度 各会計決算を認定

9月定例会で決算特別委員会に付託し、閉会中の継続審査となっていた一般会計等10会計決算について、10月16日、19日、20日に特別委員会を開催しました。（令和元年度各会計決算については、下表のとおりです。）

各会派から選出された委員が決算書及び決算説明資料の内容（費用対効果等）について質疑をし、適正に執行されているか審査しました。

委員会の最終日に市長が、「各委員から出された意見については、今後の行政運営の参考にさせていただきます」と発言されました。

また、定例会初日（12月7日）に委員長が審査結果を報告した後、賛成、反対の討論を1名ずつの議員が行い、採決の結果、すべての会計決算を認定しました。（議決結果、賛否表は3ページに掲載しています。）

### 各 会 計 決 算 総 括 表

単位：円

会 計 名		歳 入 額	歳 出 額	差 引 額
一 般 会 計		49,108,114,706	46,746,860,576	2,361,254,130
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	12,711,592,936	12,450,178,012	261,414,924
	介 護 保 険	9,337,751,959	9,006,151,006	331,600,953
	後 期 高 齢 者 医 療	3,407,592,015	3,352,457,008	55,135,007
	祖 父 江 霊 園 事 業	10,396,321	10,396,321	0
	稲 沢 西 土 地 区 画 整 理 事 業	487,982,024	252,160,071	235,821,953
	小 計	25,955,315,255	25,071,342,418	883,972,837
一般会計・特別会計 合計		75,063,429,961	71,818,202,994	3,245,226,967

会 計 名			収 入 額	支 出 額	差 引 額
企 業 会 計	病 院 事 業	収 益 的	6,878,210,249	7,313,089,738	△ 434,879,489
		資 本 的	584,616,000	729,366,187	※1 0
	水 道 事 業	収 益 的	2,843,096,407	2,196,455,959	646,640,448
		資 本 的	769,496,555	2,396,816,884	※2 0
	公 共 下 水 道 事 業	収 益 的	1,883,664,737	1,795,247,125	88,417,612
		資 本 的	2,089,180,203	2,842,745,962	※2 0
計	集 落 排 水 事 業	収 益 的	274,373,503	343,421,470	△ 69,047,967
		資 本 的	76,159,038	76,159,038	0

※1 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、建設改良積立金等で補填しました。

※2 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

稲沢市議会だより

# 決算認定議決結果

認定番号	件 名	認定結果	
認定第 1号	令和元年度稲沢市一般会計歳入歳出決算認定について	賛成多数	認定
認定第 2号	令和元年度稲沢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	賛成多数	認定
認定第 3号	令和元年度稲沢市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	賛成多数	認定
認定第 4号	令和元年度稲沢市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	賛成多数	認定
認定第 5号	令和元年度稲沢市祖父江霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	全員賛成	認定
認定第 6号	令和元年度尾張都市計画事業稲沢西土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	全員賛成	認定
認定第 7号	令和元年度稲沢市病院事業会計決算認定について	全員賛成	認定
認定第 8号	令和元年度稲沢市水道事業会計決算認定について	全員賛成	認定
認定第 9号	令和元年度稲沢市公共下水道事業会計決算認定について	全員賛成	認定
認定第10号	令和元年度稲沢市集落排水事業会計決算認定について	全員賛成	認定

# 決算認定賛否表

議員名 議案 番号	杉山太希	平野賀洋子	北村太郎	黒田哲生	近藤治夫	津田敏樹	服部礼美香	大津丈敏	加藤孝秋	岡野次男	富田和音	志智中央	木全信明	東野靖道	吉川隆之	木村喜信	網倉信太郎	長屋宗正	服部猛	出口勝実	六鹿順二	朽本敏子	平床健一	星野俊次	曾我部博隆	野々部尚昭	
認定第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	
認定第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
認定第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
認定第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○

※ 全員が賛成した議案は記載を省略しています。 (○は賛成、●は反対)  
 ※ 木村喜信議員は議長のため、採決には加わりません。



## 12月定例会開催

12月定例会は12月7日から23日までの17日間の会期で行われました。

市長から条例関係議案15件、法定議決議案4件、予算関係議案9件が提出されました。

提出された議案については、16日から18日まで開催した総務・文教厚生・経済建設の各常任委員会において審査しました。

また、11人の議員が市政全般に対する質疑・一般質問を11・14日に行いました。(主な発言及び答弁は4ページから9ページに掲載しています。)

最終日に、各委員会での審査結果について、委員長報告を行いました。議案について、賛成、反対の討論を1人ずつの議員が行い、採決の結果、すべての議案を可決、同意しました。(議決結果は10・11ページ、賛否表は11ページに掲載しています。)

## 一般会計補正予算

一般会計補正予算(第6号)の主な歳出の内容は次のとおりです。

- 民生費  
地域介護・福祉空間整備等事業費補助金 963万円
- 衛生費  
高齢者のインフルエンザ予防接種費用の助成に係る予防接種委託料の増額 5298万円

### ○ 労働費

勤労福祉会館空調設備改修に係る施設整備工事費 7000万円

※万円未満切り捨て

## 11月臨時会開催

11月臨時会を、11月30日に開催しました。

### 概要

稲沢市議会議員、一般職、特別職、任期付き職員の前末手当の支給割合(令和2年12月分は100分の5)を引き下げる条例改正

## 質疑・一般質問 Q&A

### 加藤市長が掲げる「子育て・教育は稲沢で！」について



津田敏樹議員



**Q** 1期目の加藤市長のスローガン「子育て・教育は稲沢で！」の総括はどうか。

**A** 小規模保育事業所を3か所開設など、市内保育所の定員増に努め、地域の保育ニーズに応えるとともに、子育て応援アプリ及びウェブサイトを「すくすくいなツピー」の開設を行った。また、第3子以降を対象とした保育園・幼稚園の保育料や授業料の無償化を、所得制限付きではあるが、第2子以降に拡大した。

また、国の制度では無償化の対象外となる世帯にも副食代の無償化に取り組み、子育て世帯の負担軽減に一定以上の役割を果たせたと考える。

**Q** 2期目においては、特にどのような点に重点を置いて取り組むのか。

**A** 学校のLAN整備の増強を進めるとともに、国のGIGAスクール構想により、小中学生1人に1台ずつタブレット端末の配備を行う。ICT教育をどう推進していくかが、今後4年間のチャレンジだと考える。

また、学校と保護者に加え幅広い層の地域の方々が地域ぐるみで子どもを育む学校が理想の形と考え、1期目では、一部の小中学校において学校運営協議会を試行実施したが、2期目ではその取り組みを市内全小中学校に拡げていく。



夜間照明の新技术活用による農業の  
営みと夜間安全通行の実現について



岡野次男議員



**Q** 光害防止照明が開発・販売

され、稲の生育への影響の少ない防犯灯の実証実験を開始した自治体もある。農業生産者から農作物被害の相談や市民から夜道が暗いなどといった相談の対策として、光害防止照明の活用を提案してはどうか。

**A** 製品や他市の動向、採用事例等の情報を収集し、それを要望のあった区長へ伝えることは可能である。

従来、農業の営みと夜間の安全通行を両立することは困難であり、双方が尊重しながら成り立ってきた。そこに潜む社会問題を解決するための研究が続けられ、光害防止技術を活用したLED照明が開発された。今後はもっと画期的な技術

が確立されてくると考える。夜道に対する問題意識とその対策の必要性について市長の考えは。

**A** 交通安全灯及び防犯灯等により、夜間の安全安心が確保される反面、農業の面から見ると、光害により農作物に問題が生じる。「反対に、夜道が暗いとの指摘を受けることもある。

今後、光害に対応した多くの製品が開発、販売されることを期待して対応していきたい。また、少しでも夜道が暗いと言われない稲沢市を創っていく。



街路灯の少ない夜道

給食基本計画  
自校調理の堅持について



曾我部博隆議員



**Q** 自校調理方式のメリットとは何か。

**A** 万が一事故が発生した場合、センター方式に比べ影響が小さく済むこと、給食を身近に感じること、給食時間に合わせて調理できることなどがある。

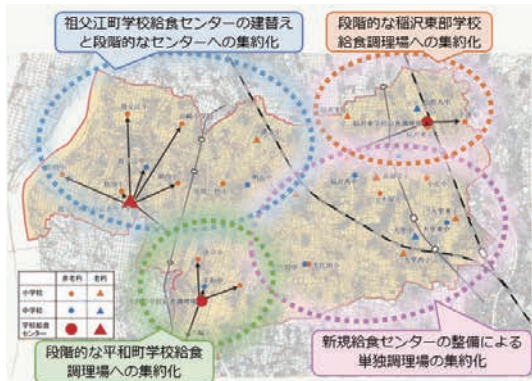
**Q** センター方式に変える理由は何か。

**A** 自校調理方式の調理場と祖父江町学校給食センターは、建築後概ね30年以上が経過し、総じて老朽化しており、衛生管理や労働環境に多くの課題がある。

**Q** センター化は、「子育て・教育は稲沢で！」という方針を給食面で大きく後退させることではないか。

**A** センター化を伴う給食基本計画(案)は、老朽化した

給食施設の改修・整備、調理員の定年退職に伴い減少する給食の担い手、また、教職員の多忙化解消に資する給食費の公会計化など、計画的に進めていかななくてはならない課題があり、「子育て・教育は稲沢で！」を一層推進する大変意義深いものであると考える。



施設整備のイメージ

【稲沢市給食基本計画(案)より抜粋】

災害時の初期行動と  
災害時通信手段について



平床健一議員



**Q** 災害時の初期行動については、毎年自主防災会の会長が変わる行政区が多く、最初に何をするか分からない。災害時のマニュアルはあるか。

**A** 日常の活動と災害時の対応を定めた自主防災組織活動マニュアルのひな型を作成し配布している。既に何年か経過しており、すべてに周知されているとは思わないので、見直しをかけた。市ホームページにひな形を掲載するとともに、各自主防災会会長に配布する。

**Q** 災害発生時に、迅速で的確な公助を提供するには、必要な情報を正確に収集する。その第1段階は各行政区、市民から行政に必要な情報を提供いただく「共助」に頼ることになるが、行政が

情報を求めるときの方法・手段はどう考えるか。

**A** 災害時には、通信障害が想定されるが、通信方法・手段の確立ができていない。課題として検討している。

**Q**

行政区、行政、避難所との通信手段及び情報の共有に「デジタル簡易無線機」が有効と考えるが、導入の検討は。また、デジタル簡易無線機を要配慮者、各戸配備する場合、費用負担等のことから数年にわたる計画と考えるが補助対象となるか。

**A** 今後、有用性などを研究・調査し、考えていく。



都市計画マスタープラン  
市民アンケートについて



黒田哲生議員



**Q** 都市計画マスタープランのアンケートは交通や日常の利便性等、14項目あるが、重要度が高いと感じているにも関わらず満足度が低い。「地震や水害に対する備え」の項目は全地域で満足度が低い。災害に対する取り組みなどは正しく市民に伝えられているか。

**A** アンケート結果から、周知が十分とは言えないが、広報などの従来の周知のみでなく、受け手のニーズに応じた情報発信に力を入れ、災害に対する取り組みを知っていただけるよう努める。

**Q**

市はPRが上手くなく、意見が計画に反映されにくい印象を受ける。このままでは地域間格差が広がり、住民の定住もない。所信表明で、安心安全のまちづくり、

誰一人置き去りにしないまちを提唱しているが、どう考えるか。

**A** 各種計画や重要な施策の企画立案の際は、アンケートやパブリックコメント等を実施し、ニーズを把握して何ができるか熟慮することが重要であり、効果的なPRは必須で、それが満足度向上に繋がると考えている。2期目の公約に市民満足度の向上を掲げた。稲沢市は良い所だと言っていただけなければ高い満足度は得られない。地域差が生じないよう配慮し、市政運営に努める。





投票所の再編とこれからについて



志智 央議員



**Q** 今年9月に稲沢市の投票所

がバリアフリーかつ土足で上げられること、駐車場を広くとること、新型コロナウイルス感染症対策のために、密接・密集・密閉の三密を避けることを目的に再編成された。再編に伴い投票所の数が、38か所から31か所に減り、市民からは投票所に行きづらくなる等の意見を聞いているが、事前のパブリックコメントではどういった意見が出たか。

**A**

53人から90件の意見をもらった。主な意見として、再編推進希望等が5件、反対・消極的が61件、再編への提案・希望が21件、その他3件であった。意見全体として、反対・消極的な内容が比較的多くあった。

**Q**

投票に行きたくても行けな

**A**

い人の状況は様々であり、今回段差などのバリアは解消されたが、移動距離等のバリアについても、対策しなければならぬのは同じである。今後の対策として検討していることは、

様々な自治体で地域の特性にあった投票支援の取り組みがされている。臨時バス運行等、実施している他市の事例を参考に調査研究を行い、選挙管理委員会での議論し、より効果的な手段を見極め、本市の特性に合った方法を模索していく。



ヘルプマーク・ヘルプカードについて



北村太郎議員



**Q**

ヘルプマークは外見から分からなくても援助や配慮を必要としていることを知らせることで援助を得やすくするよう作成したマークだが、本市での周知方法は、

**A**

広報・ホームページに加え、市役所を始め各公共施設にポスターを掲示している。ヘルプマークの配布が始まった平成30年には市内全小中学校にチラシを配布し啓発に努めた。

配布し始めた頃と比べ、ヘルプマークを身に着けた人を見かける機会が多くなり、ヘルプマークが浸透しつつあると考えている。今後も障がいのある方へのPRだけでなく、障がい者への理解や配慮のためにも、ヘルプマークの普及・啓発に努めてまいりたい。

**Q**

ヘルプカードを一宮市、清須市、扶桑町、小牧市など近隣の市町をはじめ、多くの自治体でヘルプマークと一緒に配布している。本市でもいなっぴーのついたヘルプカードの作成と配布を進めていただきたいが、配布してほしいという要望はないか。

**A**

ヘルプカードは援助を必要とする人が携帯し、周囲の人に支援等をお願いするカードだが、現在、配布しているヘルプマークにも、必要としている支援内容を記入して貼り付けるシールが付属しており、ヘルプカードを配布してほしいという要望は聞いていない。



市街化調整区域における  
農地の規制緩和について



木全信明議員



Q

「市街化調整区域の指定区域に住宅等を建築する許可基準を緩和する措置」は、非常に限定された地域での措置であるが、人口対策の契機に繋がっているのか。

A

市外からの流入人口の受け皿となる、新たな居住系市街地の形成を図る「攻め」の施策と、市内居住を促進し、地域コミュニティの維持を図る「守り」の施策に取り組んでいる。

市街地拡大により都市機能を強化することは、将来都市構造における重要な「攻め」の施策であり、早期に成果を出せるよう、一刻も早く実現したい。

Q

調整区域の白地農地で一定の要件のもと、住宅建設が可能になれば、人口減少問題に大きな明かりが見える

A

ことになると考えるが、市長の見解は。

1期目の任期において、「稲沢市都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例」の施行など、地域コミュニティ維持に資する新たな取り組みを展開した。2期目のこれからは、社会情勢や人口動向を検証する中で、新たな条例区域の検討、スピード感を持っていかなければならないと考える。

また併せて、新たな居住系市街地の形成を図り、人口減少対策に粘り強く取り組んでいきたい。



「コロナ禍の財政状況が及ぼす  
学校教育への影響について



杉山太希議員



Q

児童生徒用のタブレット納入やLAN環境の整備、教職員の研修計画への影響は。

A

タブレットの搬入はすでに始まっており、3月末までにすべての学校でセットアップが完了する予定である。教職員の研修については、校長、教頭、教諭の代表、指導主事及び教育委員会事務局で構成される「GIG Aスクール構想推進委員会」を立ち上げ、タブレットの有効活用に向けての話し合いを始めている。教職員向けには、1月から計5回の研修会を予定しており、4月からタブレットの活用がスムーズに行えるように備えていく。

A

将来的にはオンライン授業が実施できるようにしていきたいが、セキュリティや各家庭でのインターネット接続などの課題があり、導入後すぐにオンライン授業を実現することは難しい状況である。まずは校内で効果的に活用し、日々の授業を充実させたい。

また、教員に求められる「主体的・対話的で深い学び」ができるように、ICT支援員を配置したいと考える。

Q

新型コロナウイルス感染症の第3波がきているが、今後、学校が臨時休業になっ





市街化調整区域内  
地区計画について



近藤治夫議員



**Q** 令和2年8月から市街化調整区域内地区計画運用指針が改正され、「地区計画」を定めることで、市街化調整区域内でも住宅等の建築が可能となったが、背景と目的・要件は。

**A** 地域コミュニティの維持と定住促進を図るため、都市計画マスタープランを具体化するもの。市内鉄道駅及び支所・市民センターを中心に概ね500m以内の距離を要件とし、既存集落内では建築物が連続した立地を条件とする。

**Q** スムーズに事業化するために、関係部署間の連携と周知をどのように行うか。

**A** 農地や道路・公園等公共施設に関する部署との調整が必要となる。計画案が具体的にた段階で、関係各課と調整会議を開催し、集約した意見を民間事業者に一括して伝える。

周知方法は、パンフレットの公表や事業者向けの説明会、出前講座への出席など可能な限り対応していく。



**Q** 本制度の活用をどのように進めるか。

**A** 市が積極的に投資するのではなく、民間活力を生かす運用指針の基準に合致する計画について、策定を進める。

認知症高齢者の  
支援体制について



朽本敏子議員



**Q** 今後、ますます増える認知症高齢者に対し、早期診断と進行防止、予防対策の充実はどのように行うか。

**A** 平成30年度より認知症初期集中支援チームを設置し、医療機関の受診や介護サービスの利用につなげる支援を行っている。今後は、住み慣れた地域で自分らしい生活ができるよう、認知症の早期診断・早期対応に向け体制を強化していきたい。

**Q** 認知症高齢者やその家族が安心して暮らせるために、(※)認知症高齢者個人賠償責任保険事業を行うてほしいがどうか。

**A** 県内では16自治体を実施している。本市でも、認知症の方々への支援に有益であり、市長の公約に掲げているので、今後、実現に向けて取り組んでまいりたい。

**Q** 認知症進行防止のため高齢者に補聴器購入の補助をすべきだと考えるがどうか。

**A** 国の新オレンジプラン（認知症施策推進総合戦略）において、難聴が認知症の危険因子の一つ、病気の発生や進行の原因となる要素として挙げられている。



※認知症高齢者賠償責任保険：認知症の人が他人にケガを負わせたり、他人の財物を壊し、その損害賠償責任を負う場合に備え、市が契約者として加入する個人賠償責任保険のこと

# 12月定例会議決結果

議案番号	件名	議決結果	
議案第90号	稲沢市祖父江生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の制定について	賛成多数	可決
議案第91号	稲沢市地区市民センター設置条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第92号	稲沢市公告式条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第93号	稲沢市債権管理条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第94号	稲沢市平和らくらくプラザの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第95号	稲沢市老人福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第96号	稲沢市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第97号	稲沢市遺児手当支給条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第98号	稲沢市都市公園条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第99号	稲沢市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第100号	稲沢市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第101号	稲沢市身体障害者福祉センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例について	賛成多数	可決
議案第102号	稲沢市立勤労青少年ホームの設置及び管理に関する条例を廃止する条例について	全員賛成	可決
議案第103号	稲沢市働く婦人の家設置及び管理に関する条例を廃止する条例について	賛成多数	可決
議案第104号	稲沢市立祖父江町郷土資料館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例について	賛成多数	可決
議案第105号	絵画(荻須高德作「ヴェネツィア、リオ・ディ・フォンテーゴ」60号)の物品供給契約の締結について	全員賛成	可決
議案第106号	稲沢市公の施設における指定管理者の指定について	賛成多数	可決
議案第107号	令和元年度稲沢市水道事業会計利益の処分について	全員賛成	可決
議案第108号	損害賠償の額を定めることについて	全員賛成	可決
議案第109号	令和2年度稲沢市一般会計補正予算(第6号)	賛成多数	可決
議案第110号	令和2年度稲沢市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	賛成多数	可決
議案第111号	令和2年度稲沢市介護保険特別会計補正予算(第3号)	賛成多数	可決
議案第112号	令和2年度稲沢市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	全員賛成	可決
議案第113号	令和2年度尾張都市計画事業稲沢西土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	賛成多数	可決
議案第114号	令和2年度稲沢市病院事業会計補正予算(第2号)	全員賛成	可決
議案第115号	令和2年度稲沢市水道事業会計補正予算(第2号)	賛成多数	可決
議案第116号	令和2年度稲沢市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	賛成多数	可決
議案第117号	令和2年度稲沢市集落排水事業会計補正予算(第1号)	賛成多数	可決

## (報告)

報告第18号	専決処分の報告について
報告第19号	専決処分の報告について

## (請願)

請願第2号	「日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める意見書」を決議することを求める請願	賛成少数	不採択
-------	--	------	-----

# 12月定例会議決結果

議案番号	件名	議決結果	
------	----	------	--

(同意案)

同意案第8号	教育委員会委員の任命について	全員賛成	同意
--------	----------------	------	----

(意見書)

意見書案第5号	防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書	全員賛成	可決
意見書案第6号	不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書	全員賛成	可決

# 11月臨時会議決結果

議案番号	件名	議決結果	
議案第86号	稲沢市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第87号	稲沢市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第88号	稲沢市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第89号	稲沢市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決

# 11月臨時会・12月定例会 賛否表

議員名 議案番号	杉山太希	平野賀洋子	北村太郎	黒田哲生	近藤治夫	津田敏樹	服部礼美香	大津丈敏	加藤孝秋	岡野次男	富田和音	志智中央	木全信明	東野靖道	吉川隆之	木村喜信	網倉信太郎	長屋宗正	服部勝実	出口勝二	六鹿順子	朽本敏一	平床健次	星野俊次	曾我部博隆	野々部尚昭		
議案第87号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	
議案第89号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第90号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第94号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第95号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第101号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第103号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第104号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第106号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第109号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第110号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第111号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第113号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第115号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第116号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第117号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
請願第2号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	○

※ 全員が賛成した議案は記載を省略しています。 (○は賛成、●は反対)  
 ※ 木村喜信議員は議長のため、採決には加わりません。



## 稲沢市議会議員 補欠選挙について

令和2年11月22日執行の市議会議員補欠選挙において、平床健一氏が当選されました。



## 請 願

次の請願について審議した結果、賛成少数で不採択となりました。

**請願第2号** 「日本政府に核兵器禁止条約への参加を求め「意見書」を決議することを求める請願

## 意 見 書

12月定例会の最終日に意見書2件について審議した結果、すべて可決しました。

**意見書案第5号** 防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書

**意見書案第6号** 不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

## 会議録をご覧ください。

稲沢市議会本会議の内容は、会議録として作成し、市立図書館や各地区市民センター内の図書室に配布し、皆さんに読んでいただけるようにしています。

この議会だよりに掲載している令和2年12月定例会の一般質問等の会議録は、令和3年2月中旬に配布できる予定です。

## 本会議録画映像は ホームページやQRコードを 読み取りご覧いただけます。

会議録画映像、会議録は、市のホームページからご覧いただけるようになっています。

本会議録画映像については、QRコードを読み取り、ご覧いただくこともできます。

## 稲沢市議会ホームページ トップページ



議会会議録検索をクリック



本会議録画映像をクリック  
もしくは  
上のQRコードを読み取り  
ください



## 3月定例会開催予定

本会議は、市役所3階の議場で午前9時30分から始まり、次回開催の3月定例会会期日程(案)をご案内します。

- 3月
- 8日(月) 開会
- 11日(木) 質疑・一般質問
- 12日(金) 質疑・一般質問
- 15日(月) 質疑・一般質問
- 16日(火) 質疑・一般質問予備日
- 17日(水) 総務委員会
- 18日(木) 文教厚生委員会
- 22日(月) 経済建設委員会
- 23日(火) 委員会予備日
- 24日(水) 議会運営委員会
- 25日(木) 閉会

※日程は変更する場合があります。また、傍聴については、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のため、自粛をお願いすることがあります。詳細は、議会事務局までお問い合わせください。

## 議会事務局

電話(直通)  
(0587)  
32-1459

FAX  
(0587)  
32-1124